

アンケート回収終わる

県の「隠れ水俣病」調査

水俣病の潜在患者を捜し出し、幅広く救済するため、県は十月初めから水俣市を中心に六市町を対象に一斉検診の基礎資料とするア

ンケート調査を行なっていたが、このほど調査表の回収が終わった。

は水俣市、田浦町、芦北町、津奈木町、竜ヶ岳町、御所浦町の六市町で、対象者は五万四千九百三十

六人にのぼった。調査は個別面接方式で、各市町職員、保健婦などが直接住民に会って聞き取り調査をした。

アンケートの回収率はいずれの市町村も九割を越え、全体では九三・四割となった。各地域とも対象者は積極的に調査に応じたわけで、住民の関心の高さを示した。

アンケートは、今後コンピューターにかけて水俣病の恐れがある検診必要者を拾い出し、さらに来年早々に二次検診、来春には精密検査を行なう。